

すべての学級がこの学年の誇り

・31学級

合言葉「情熱のバラ」のように熱く咲きほこる。「人生は一度きり」であり、この学級での水龍祭も一度きりしかないということを学級全員が噛みしめているのが伝わってきます。今しかないこの瞬間にかけるために、1組は「声」にこだわりぬいてきました。いつも放課になると職員室まで響いてくる大きな声、グラウンドの反対から教室まで届くように練習していました。大きな声を出すことは一人でもできるかもしれない。でも、見ている人に言葉と思いを届け「感動」させることは一人ではできない。だからこそこの学級の仲間と進み続けることが必要なのですね。そんな31学級なら、最後まで仲間を信じて気持ちを切らさず走り切り、本番で最高のホームランを打つことができるでしょう。31学級の「1度きり」にける思いは見ている人全員に届き、学年全員の情熱をさらに熱く燃やしてくれると楽しみにしています。



・32学級

「天晴」をキーワードに周りから認められる、笑顔で晴れわたるような学級になりたい。この浄水中学校、そして学年の「てるてる坊主」になってくれるかな？なかなか大きな声が出なくて悩んだこともあったと思いますが、自分の仲間を信じて毎日毎日少しずつ積み上げてきました。この積み重ねが仲間との成長の証となっています。そしてその積み上げたものとは、この学年で過ごした2年間で一人一人がそれぞれの場所で失敗と成功を繰り返した経験も含まれていると思います。「うちのおかげで晴れたでしょう」、この言葉には天気のことだけでなく32学級が最高の仲間である学級だけでなく、この学年全員も含めて大好きで笑顔にさせたいという思いが込められているのだと思います。明日は最高の笑顔を楽しみにしています。



・33学級

「僕ら 何度でも何度でも 立ち上がるから」、この言葉を合言葉に挑戦し続けることを誓って始まった33学級。自分たちが選んだ道に迷うことなく突き進むことにはとても勇気があることだと思います。特に「一歩目」を踏み出すことにはとても「勇気」がいります。意外と進み始めてしまえばどうにかなっていくことも多いでしょう。そんな一歩目を踏み出す勇気をくれるのは「仲間」の存在だと思います。これまでの「3歩進んで2歩下がる」経験を大切にしているからこそ「仲間」の一歩を応援できるのだと思います。「ファイト」の文字には、学年の仲間たちへのエールも含まれているのでしょうか。「未完成」だからこそ成長し続けることができる。33学級は「未完成」の時間を大切にしているからこそ毎日少しずつ成長し続けてきたのでしょう。勇気を出せる、安心できる緑色の仲間たちの「未完成」の可能性を楽しみにしています。



・34学級

「克己」とは己に打ち勝つことをキーワードに動き始めた34学級。人は自分に勝つことが一番難しいといわれています。だからこそ今の自分に打ち勝ち「限界突破」することが「どんな自分も越えて行く」ために必要になります。そんな時に一緒に頑張ってくれる、ときには競い合ってくれる「仲間」の存在が重要になると思います。「今年が最後の義務教育」で、この先は自分たちの足で歩いていかなくてはなりません。この4月に出会えた34学級の「仲間」だけでなく、この2年間で共に過ごしてきた「最高の仲間たち」がそばにいたことが「限界突破」することを助けてくれるはず。楽しいときも辛いときでも「気づけばそばにいてくれる」そんな「仲間に出会えてよかった」ですね。最後まで隊形移動を気にしていましたが、きっと過去の自分を越えて、本番は最高の演技を楽しみにしています。



・35学級

「頑張る人が報われる世界にしたい」きっとそこには「安心」できる場所が必要なのではないでしょうか。「不安」があっては挑戦することすら難しいと思います。きっと35学級では周りの「仲間」が安心して挑戦できる雰囲気大切にしようとしているのでしょう。もちろん自分たちの学級だけでなく、学年全体にこの思いが届くことを願ってくれているのだと思います。「学年の仲間へ仲間になった1年生、壁に挑んだ2年生」、この2年間の時間があつたからこそ今がある。この「仲間学年」での最後の1年を頑張る人が報われるような1年にしていきたいですね。きっと35学級の仲間、学年の仲間への思いをぶつける明日は圧倒的な感動につながり、この1年の中での「見せ場となる重要な場面」であるハイライトになるでしょう。明日は学級の仲間、学年の仲間へ「ありがとう」の思いをしっかりと伝えてください。



・36学級

「白と黒の間に広がる無限の色」を36学級はどんな色にしていく？本当に一番きれいな色って「誰でも」きれいという色なんでしょうか？それよりも「自分」や「自分たち」にしか分からない一番きれいな色を見つける方が素敵ですよね。コーラではなくペプシというこの選択も36学級にしかない「色」なのかもしれないですね。「みんなで困難に立ち向かう」ことがなかなかできない時間があるのではないのでしょうか。でも、そこに気づけたことが今回の挑戦で大きな価値になっているはず。「心が折れそうになるとき」こそ「仲間」の存在が大切になります。そんなときに助け合えるのは「ぶつかり合ったこのある仲間」の存在です。何かをともに乗り越えた仲間だからこそ互いを大切することができるはず。もちろんこれまで2年間を過ごしてきた学年の「仲間」も一緒です。これまでの想いを「GIFT」に込めてすべての仲間へ送ってください。



・最後に

先生にとってはひとつひとつの学級ではなくこの学年全員が「誇り」です。明日は「結果」が出る日です。それがすべてではないです。それよりももっと価値のある時間を仲間と過ごしてきたはず。この時間こそがかけがえのない「青春」だと思います。そしてそんな「全力の青春」のそばにいさせてもらえたことが先生たち全員にとって最高の瞬間です。明日は結果よりもこの「仲間」と過ごせる一生で最後の「水龍祭」という時間を楽しんでください。過ぎた時間は戻ってきません。でも「明日」はこれから始まります。一人一人の思いでどれだけでも変えることができます。最高の仲間と最高の青春を思い出に刻み込んでください！



来週以降の予定

日	曜	内容	下校
25	月	体育祭予備②(13:30) 委員会(15:25) 尿検査	14:30
26	火	体カテストハンドボール記録会	16:05
27	水	③④③ 年全国学調(英語)	16:05
28	木	⑤~⑦ 上級学校説明会	15:15
29	金	体カテストハンドボール記録会予備日	16:05
30	土		
31	日		

日	曜	内容	下校
1	月	4 限後下校	13:15
2	火	修学旅行	
3	水	修学旅行	
4	木	修学旅行	
5	金	学年休業日	
6	土		
7	日		